

明治以降、午年の越生の主な出来事を拾つてみました。

明治3庚午年（1870）
俳諧師福田弘湖来住、津久根の新井角丈の食客となり、以後当地の俳壇に大きな影響を与える「弘湖七回忌の明治20年には小杉天神社（現梅園神社）に「梅千句之碑」建立

明治15壬午年（1882）
法恩寺門前の扇町屋越生交番所と改称

明治27甲午年（1894）
6月20日 東京湾北部地震発生、蚕影神社（上野二）の祠が倒壊したとの記録あり／警察署越生分署が飯能警察署越生交番所と改称

明治39丙午年（1906）
4月 絹本着色高野明神像・丹生明神像 2幅（法恩寺所蔵）が古社寺保存法による国宝に指定

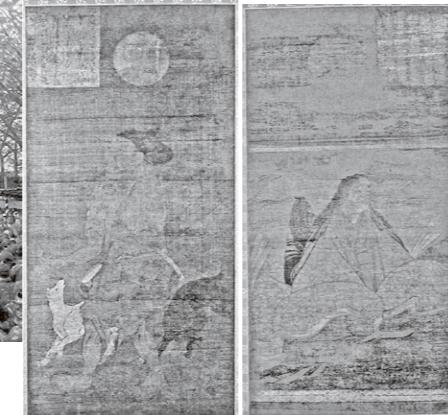
大正7戊午年（1918）
越生郵便局に「公衆電話」設置（越生昔がたりによる）

越生浪漫 No.203

午年の越生



越生馬車会社の馬車



東京湾北部地震後に再建された蚕影神社

越生交番所と改称

昭和5庚午年（1930）
4月 越生織物同業組合事務所（織物会館）落成／10月国勢調査・越生町5,002人、梅園村3,127人

昭和17壬午年（1942）
2月12日 梅園国民学校（南校）の二宮金次郎（みなみ）人、梅園村3,127人

開校（通称南校）の二宮金次郎（みなみ）人、梅園村3,127人

銅像供出、送別式挙行／2月



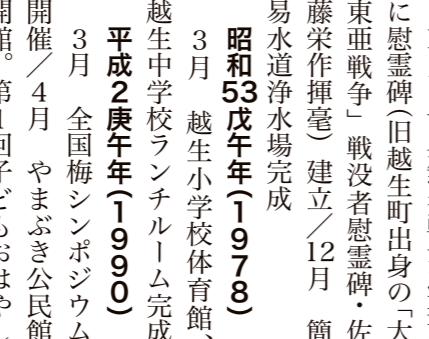
南校の二宮金次郎像（昭和11年に伊藤紋吉氏が寄贈）

月の終結までに越生町、梅園村出身者4名が戦死・戦病死／10月越生消防組、梅園消防組設置／岩崎増五郎、越生馬車会社営業開始

平成26甲午年（2014）
2月 記録的大雪（積雪40cm、山間部1m）が「花の観光地づくり大賞」（日本観光協会主催）受賞

平成26甲午年（2014）
2月 「金子家住宅」（上町）登録有形文化財に登録

織物会館落成式（昭和5年4月13日）



11月 世界無名戦士之墓前に慰靈碑（旧越生町出身の「大東亜戦争」戦没者慰靈碑・佐藤栄作揮毫）建立／12月易水道浄水場完成（第一期工事）

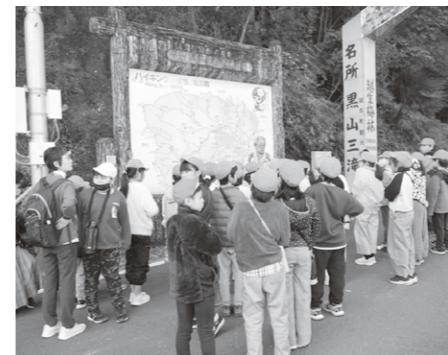
昭和41丙午年（1966）
3月 越生小学校体育館、越生中学校ランチルーム完成開館。第1回子どもおはやし大会開催

昭和53戊午年（1978）
4月 全国梅シンポジウム開催。第1回子どもおはやし大会開催

昭和55庚午年（1980）
3月 越生小学校体育館、



左：「越生町戦没者慰靈碑」、右：完成間際の世界無名戦士之墓



越生小学校

11月4日（火）に3年生が町めぐりに出かけました。午前中は、黒山三滝と龍穏寺、上谷の大クスに行きました。町の文化財担当の職員の方から名所の説明を受け、さらに町のことを知ることができました。昼食はお弁当を五大尊つじ公園で食べ、午後は神山ゆず園に行き、ゆずをもいたり、採りたてのゆずを食べたりしました。

梅園小学校

11月25日（火）に芸術鑑賞教室を実施しました。本物（プロ）の芸能を鑑賞することにより、豊かな感性を身につけることをねらいとして、お笑い集団0468スタイルの皆さんをお招きしました。子供たちや保護者の皆さんも漫才やコントを楽しみました。



越生中学校



11月8日（土）に光耀祭を行いました。第1部では、各クラスの代表生徒による「これからの越生町のために私たちができること」の発表会を行いました。第2部では、武蔵越生高校和太鼓部「青龍」のみさんの演奏を鑑賞しました。

本校は、来年四月に鳩山高等学校と統合して「越生翔桜高等学校」として開校します。越生高校は、創立五十一年目を迎え、地域に根ざした学校として、各方面で活躍される方を多数輩出しています。現在新校開校に向けて、各方面で活躍されている方を多数、輩出しております。また、普通科と美術表現科の特色あるカリキュラムも編成しました。

文化祭では、生徒会を中心とし、地域に根ざした学校として、各方面で活躍される方を多数輩出しています。現在新校開校に向けて、各方面で活躍されている方を多数輩出しております。また、普通科と美術表現科の特色あるカリキュラムも編成しました。

美術科は、十九年連続「全国高等学校総合文化祭」や「埼玉県高校美術展」に多数出品



● 体育祭（全員集合）



● 埼玉県高校美術展（県展）優秀賞

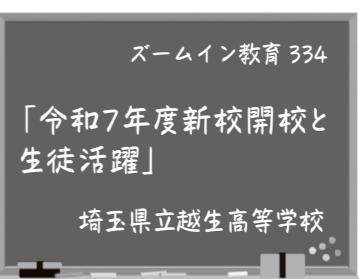


● 埼玉県美術展（県展）入賞

し入賞を果たしました。県内高校で唯一の映像表現の授業や自分の個性に合わせて選択できる多種多様な科目を学び、生徒一人一人が能力を発揮しています。

おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加するこどもたちを写真で紹介するコーナーです。



ズームイン教育 334
「令和7年度新校開校と生徒活躍」

埼玉県立越生高等学校

